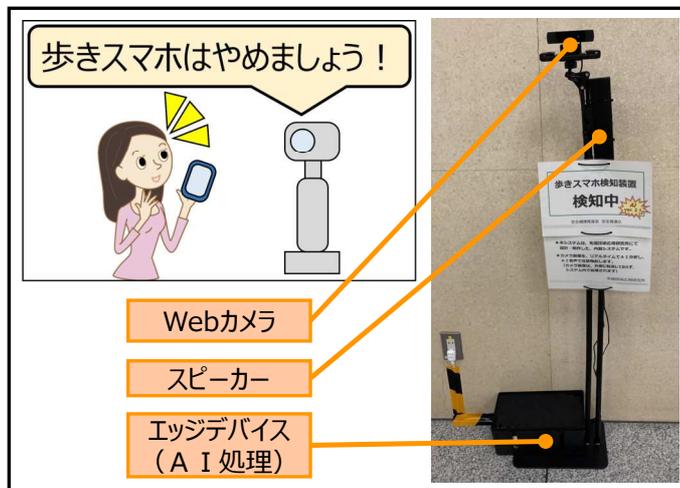


AIがあなたの歩きスマホを注意

～先端研のAI技術で「歩きスマホゼロ」を目指します～

01 技術開発の背景・目的

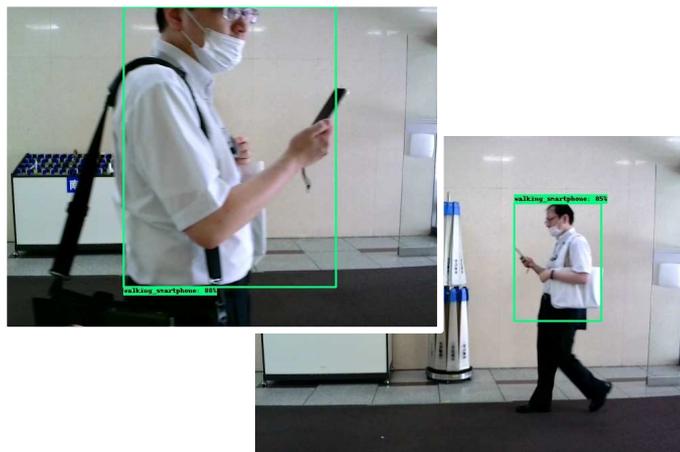
- 中部電力（株）では、「**歩きスマホゼロ**」を目指した取組みを通じて、転落・墜落や転倒・激突等の災害の未然防止を図っております。
- それに貢献するため、今回構築した「**歩きスマホ検知装置**」は、AIがカメラ画像からリアルタイムに歩きスマホの状態を検知し、合成音声により本人へ注意喚起します。（画像はシステム内部で処理し、外部に転送しません）
- 装置導入の課題である、ユーザーニーズ（検知技術）の反映、早期導入、低コスト導入を解決すべく、**先端研にて設計・制作した内製システム**です。



歩きスマホ検知装置

02 研究の特長

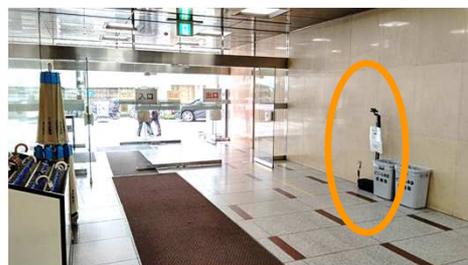
- **検知技術**：物体検出AIモデルを歩きスマホ検知用に改良しました。研究所員が実際に歩きスマホをしている動画を撮影し、教師データとして学習させました。
- **早期導入**：AI処理・音声出力等を行うシステムは、先端研が保有する汎用AI活用フレームワークを適用し、開発時間を大幅に削減しました。
- **低コスト導入**：装置は市販品を組合わせて構築しました。AIおよびシステムのプログラムは、オープンソースを活用した自社開発です。



AIによる検知イメージ

03 社会実装に向けた取組み

- 2023年6月末より**本店の従業員通用口に設置し**、検知した画像を保存し再度学習させることで、**検知AIのアップデート**等の性能向上に取り組んでいます。



歩きスマホ検知装置の設置位置

04 研究者より

- 聞き取ったニーズと課題に対して、バランスを調整し解決する研究開発を目指します。
- 装置による注意喚起が、歩きスマホの習慣を見直すきっかけになれば幸いです。

中部電力（株） 技術開発本部 先端技術応用研究所



情報技術グループ
加藤担当



プロジェクト推進グループ
岡本主任